



# 平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成17年2月15日

上場会社名 JUKI株式会社

(コード番号：6440 東証第1部)

(URL <http://www.juki.co.jp/>)

代表者 代表取締役社長 中村和之

問合せ先責任者 専務取締役 鈴木恵喜

TEL：(03)3480-1111

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

有形・無形固定資産の減価償却の方法 - - - 年度見込額のうち当四半期分を計上しております。

退職給付引当金、賞与引当金 - - - - 年度見込額のうち当四半期分を計上しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 (連結：新規2社、除外1社)

## 2. 平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成16年4月1日～平成16年12月31日)

### (1) 経営成績(連結)の進捗状況

(単位：百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	97,299	9.8	8,090	-	6,868	-	2,935	-
16年3月期第3四半期	88,577	-	-	-	-	-	-	-
(参考)16年3月期	120,625		7,711		3,815		866	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17年3月期第3四半期	28	15	26	96
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	8	47	-	-

(注) 1. 売上高におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

2. 売上高を除く四半期での開示は、当四半期より行っているため、前年同四半期については記載しておりません。

### [経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期のわが国経済は、好調な民間設備投資と中国経済の伸びに支えられ、景気回復は定着しつつあると思われましたが、原材料価格の高騰と下半期以降の円高基調あるいは半導体分野での在庫調整等、景気に先行き不透明感が出てまいりました。

このような経済情勢のなか、当グループは主力工業用マシンが中国市場で堅調に推移したほか、産業機器、電子・精密機器などが順調に売上を伸ばしました結果、連結売上高は、97,299百万円(対前年同期比9.8%増)となりました。

主なセグメント別の概況は次のとおりであります。

#### (工業用マシン事業)

円高による影響はありましたが、中国市場を中心に売上が順調に伸び、工業用マシン事業全体の売上高は、46,702百万円(対前年同期比3.6%増)となりました。

#### (家庭用マシン事業)

海外向けは堅調に推移しましたが、国内販売は伸び悩み、家庭用マシン事業全体の売上高は、9,780百万円(対前年同期比4.6%減)となりました。

#### (産業機器事業)

年初より半導体分野での需要が拡大したことにより、チップマウンターの受注も活発に推移し、国内ならびに中国、欧米市場でも売上が順調に伸びました。その結果、産業機器事業全体の売上高は、17,297百万円(対前年同期比38.1%増)となりました。

(電子・精密機器事業)

アミューズメント機器等は、引き続き活発な受注に支えられ、売上高は11,376百万円(対前年同期比39.4%増)となりました。

(その他事業)

宝飾品・健康機器等のその他の事業の売上高は12,143百万円(対前年同期比3.5%減)となりました。

## (2)財政状態(連結)の変動状況

(単位：百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	117,014	10,475	9.0	92 77
16年3月期第3四半期	-	-	-	- -
(参考)16年3月期	118,562	3,259	2.7	32 18

## 【連結キャッシュ・フローの状況】

(単位：百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	5,020	1,715	5,485	9,732
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	18,829	5,254	24,649	11,533

(注) 1. 財政状態および連結キャッシュ・フローについての四半期での開示は、当四半期より行っているため、前年同四半期については記載しておりません。

### [財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の総資産は、前連結会計年度末に比べ、1,548百万円減少いたしました。株主資本は、新株予約権付社債の株式への転換もあり、7,215百万円増加しました。

主な増減は、流動資産では、現預金が1,862百万円、棚卸資産が1,562百万円減少しました。流動負債では、仕入債務が1,328百万円減少し、長短借入金が10,248百万円減少しました。

### (連結キャッシュ・フロー)

#### 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動からのキャッシュ・フローは5,020百万円増加しました。棚卸資産が減少したことなどによるものです。

#### 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動からのキャッシュ・フローは1,715百万円減少しました。生産面での設備投資などを行ったことによるものです。

#### 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動からのキャッシュ・フローは5,485百万円減少しました。借入金の返済などによるものであります。

## 【参考】

平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

### [業績予想に関する定性的情報等]

当第3四半期につきましては、計画を若干上回っているものの、期末にかけての為替動向や、半導体関連分野の景気動向等是不透明な状況で推移するものと思われまます。

したがいまして、通期の業績予想につきましては、平成16年11月24日に公表いたしました数値を現時点では変更しておりません。

1. 要約四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科目	期別	当第3四半期 平成16年12月31日	前連結会計年度 平成16年3月31日	増減	
		金額	金額	金額	増減率
(資産の部)					
流動資産		80,848	81,529	681	0.8
現金及び預金		11,847	13,709	1,862	
受取手形及び売掛金		23,104	22,741	363	
棚卸資産		40,717	42,279	1,562	
その他		5,178	2,798	2,380	
固定資産		36,165	37,032	866	2.3
有形固定資産		22,544	21,705	838	
無形固定資産		2,770	2,829	58	
投資その他の資産		10,850	12,497	1,646	
資産合計		117,014	118,562	1,548	1.3
(負債の部)					
流動負債		73,082	84,387	11,304	13.4
支払手形及び買掛金		17,745	19,074	1,328	
短期借入金		43,796	54,722	10,925	
未払費用		4,731	4,341	389	
その他		6,808	6,248	560	
固定負債		32,988	30,472	2,515	8.3
社債		1,700	500	1,200	
長期借入金		24,791	24,113	677	
退職給付引当金		5,910	5,250	660	
その他		586	608	21	
負債合計		106,071	114,859	8,788	7.7
(少数株主持分)					
少数株主持分		467	442	24	5.6
(資本の部)					
資本金		11,841	9,941	1,900	
資本剰余金		4,908	6,900	1,992	
利益剰余金		2,404	9,229	6,824	
その他有価証券評価差額金		270	329	59	
為替換算調整勘定		4,116	4,665	549	
自己株式		24	17	6	
資本合計		10,475	3,259	7,215	221.4
負債・少数株主持分・資本合計		117,014	118,562	1,548	1.3

## 2. 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当第3四半期 自平成16年4月1日 至平成16年12月31日		前連結会計年度 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日	
		金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高		97,299	100.0	120,625	100.0
売 上 原 価		63,500	65.3	78,914	65.4
売 上 総 利 益		33,798	34.7	41,711	34.6
販売費及び一般管理費		25,707	26.4	33,999	28.2
営 業 利 益		8,090	8.3	7,711	6.4
営 業 外 収 益		1,160	1.2	1,436	1.2
営 業 外 費 用		2,383	2.5	5,333	4.4
経 常 利 益		6,868	7.0	3,815	3.2
特 別 利 益		49	0.1	2,884	2.4
特 別 損 失		1,173	1.2	3,195	2.7
税金等調整前 四半期(当期)純利益		5,744	5.9	3,504	2.9
法 人 税 等		2,764	2.8	2,553	2.1
少 数 株 主 利 益		43	0.1	84	0.1
四半期(当期)純利益		2,935	3.0	866	0.7

## 3. 四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当第3四半期 自平成16年4月1日 至平成16年12月31日		前連結会計年度 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日	
		金 額	金 額	金 額	金 額
<b>(資本剰余金の部)</b>					
資本剰余金期首残高			6,900		6,900
資本剰余金増加高					
新株予約権の行使による 資本剰余金増加額		1,900			
自己株式処分差益		0	1,900		
資本剰余金減少高					
その他資本剰余金取崩額		3,892	3,892		
資本剰余金期末残高			4,908		6,900
<b>(利益剰余金の部)</b>					
利益剰余金期首残高			9,229		10,088
利益剰余金増加高					
四半期(当期)純利益		2,935		866	
連結子会社増加に伴う 利益剰余金増加高		4			
その他資本剰余金取崩額		3,892	6,832		866
利益剰余金減少高					
役員賞与		8		3	
連結子会社減少に伴う 利益剰余金減少高			8	4	7
利益剰余金期末残高			2,404		9,229

4. 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当第3四半期 自平成16年4月1日 至平成16年12月31日	前連結会計年度 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日
		金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益		5,744	3,504
減価償却費		2,428	3,389
売上債権の増減額		272	565
棚卸資産の減少額		2,601	8,180
仕入債務の増減額		1,397	4,333
割引手形の増減額		305	1,358
法人税等の支払額		1,704	16
その他		2,618	1,355
営業活動によるキャッシュ・フロー		5,020	18,829
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形及び無形固定資産の取得による支出		2,140	3,648
有形及び無形固定資産の売却による収入		285	4,763
その他		140	4,139
投資活動によるキャッシュ・フロー		1,715	5,254
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金純減少額		9,694	22,460
長期借入れによる収入		10,457	12,938
長期借入金の返済による支出		11,178	15,065
社債の発行による収入		4,998	
その他		68	62
財務活動によるキャッシュ・フロー		5,485	24,649
現金及び現金同等物に係る換算差額		193	560
現金及び現金同等物の減少額		1,987	1,126
現金及び現金同等物の期首残高		11,533	12,659
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高		186	
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		9,732	11,533

## 5. セグメント情報

### (事業の種類別セグメント情報)

当第3四半期(平成16年4月1日～平成16年12月31日)

(単位：百万円)

	工業用 マシン事業	家庭用 マシン事業	産業機器 事業	電子・精密 機器事業	その他	計	消去又 は全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	46,702	9,780	17,297	11,376	12,143	97,299	-	97,299
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	903	62	-	339	2,649	3,954	(3,954)	-
計	47,605	9,842	17,297	11,716	14,793	101,254	(3,954)	97,299
営業費用	43,421	9,211	15,994	10,398	13,415	92,441	(3,233)	89,208
営業利益	4,183	631	1,302	1,317	1,377	8,812	(721)	8,090

#### 各事業の主な製品

- (1)工業用マシン事業 …… 工業用マシン
- (2)家庭用マシン事業 …… 家庭用マシン
- (3)産業機器事業 …… チップマウンター
- (4)電子・精密機器事業 …… 金融端末関連機器、アミューズメント機器等
- (5)その他 …… 宝飾品、健康商品等

#### 【参考】

前年同四半期(平成15年4月1日～平成15年12月31日)

(単位：百万円)

	工業用 マシン事業	家庭用 マシン事業	産業機器 事業	その他	計	消去又 は全社	連結
売上高							
外部顧客に対する売上高	45,064	10,248	12,521	20,744	88,577	-	88,577

前連結会計年度(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

(単位：百万円)

	工業用 マシン事業	家庭用 マシン事業	産業機器 事業	その他	計	消去又 は全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	59,607	13,591	17,592	29,833	120,625	-	120,625
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	492	39	-	2,398	2,930	(2,930)	-
計	60,100	13,631	17,592	32,231	123,555	(2,930)	120,625
営業費用	54,082	12,043	18,719	29,377	114,221	(1,308)	112,913
営業利益	6,018	1,587	1,126	2,854	9,334	(1,622)	7,711

#### 事業区分の変更

前連結会計年度まで「その他」に含めていた金融端末機器、アミューズメント機器などの製造事業については、当該事業の重要性が増したため中間連結会計期間より「電子・精密機器事業」として区分表示しております。

この変更による前第3四半期、前連結会計年度における「電子・精密機器事業」、「その他」の売上高は下記のとおりです。

	(前第3四半期)		(前連結会計年度)	
	電子・精密 機器事業	その他	電子・精密 機器事業	その他
外部顧客に対する売上高	8,162	12,582	12,851	16,982